

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年8月25日(2016.8.25)

【公開番号】特開2015-114450(P2015-114450A)

【公開日】平成27年6月22日(2015.6.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-040

【出願番号】特願2013-255757(P2013-255757)

【国際特許分類】

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

B 6 5 H 37/04 (2006.01)

G 0 3 G 15/36 (2006.01)

B 4 1 J 29/40 (2006.01)

B 4 2 B 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 15/00 5 3 4

B 6 5 H 37/04 Z

G 0 3 G 21/00 3 8 2

B 4 1 J 29/40 Z

B 4 2 B 5/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トナーによってシートに画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像が形成された複数枚のシートからなるシート束を、針を用いずに綴じる綴じ手段と、

前記綴じ手段による綴じ部分及び / 又はその周囲に、前記画像形成手段によってシート補強用画像を形成させる制御手段とを備え、

前記制御手段は、シートの種類によって前記シート補強用画像の要否又は / 及び濃度を制御することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

トナーによってシートに画像を形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段によって画像が形成された複数枚のシートからなるシート束を、針を用いずに綴じることを設定できる設定手段と、

前記設定手段によって、シート束を針を用いずに綴じることが設定された場合、綴じ予定部分及び / 又はその周囲に、前記画像形成手段によってシート補強用画像を形成させる制御手段とを備え、

前記制御手段は、シートの種類によって前記シート補強用画像の要否又は / 及び濃度を制御することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 3】

前記制御手段は、シート束において何枚目かによって前記シート補強用画像の要否を制御する請求項 1 又は 2 に記載の画像形成装置。

【請求項 4】

前記画像形成手段が、複数色のトナーによって画像を形成するものであり、

前記制御手段は、シート束において何枚目かによって前記シート補強用画像の色を制御する請求項１～３のいずれかに記載の画像形成装置。

【請求項５】

前記制御手段は、シート束において何枚目かによって前記シート補強用画像の形状を制御する請求項１～４のいずれかに記載の画像形成装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明によれば、トナーによってシートに画像を形成する画像形成手段と、前記画像形成手段によって画像が形成された複数枚のシートからなるシート束を、針を用いずに綴じる綴じ手段と、前記綴じ手段による綴じ部分及び／又はその周囲に、前記画像形成手段によってシート補強用画像を形成させる制御手段とを備え、前記制御手段は、シートの種類によって前記シート補強用画像の要否又は／及び濃度を制御することを特徴とする画像形成装置が提供される。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

また本発明によれば、トナーによってシートに画像を形成する画像形成手段と、前記画像形成手段によって画像が形成された複数枚のシートからなるシート束を、針を用いずに綴じることができる設定手段と、前記設定手段によって、シート束を針を用いずに綴じることが設定された場合、綴じ予定部分及び／又はその周囲に、前記画像形成手段によってシート補強用画像を形成させる制御手段とを備え、前記制御手段は、シートの種類によって前記シート補強用画像の要否又は／及び濃度を制御することを特徴とする画像形成装置が提供される。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１４

【補正方法】削除

【補正の内容】